

平成22年11月11日

お知らせ

資料提供先 鳥取県政記者会  
鳥取市政記者会

## 「地域活性化のための鳥取自動車道の利活用に関する検討委員会」 の開催について

鳥取河川国道事務所は、サービスエリア・パーキングエリアなど休憩施設が高速道路本線に並設されていない鳥取自動車道の利便性向上を図るとともに、沿線の「道の駅」や観光資源等の活用方を検討し、沿線の地域活性化につなげていくことを目標として検討委員会を下記のとおり開催します。

○日 時：平成22年11月15日（月） 13：30～15：30

○場 所：鳥取県立生涯学習センター県民ふれあい会館 4F 大研修室

※取材について

会議の傍聴および撮影は、別紙議事次第の「1. 主催者挨拶」の終わるまでとさせていただきます。

○参考資料

①議事次第、②委員名簿、③委員会設立趣旨

### 問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

TEL 0857-22-8435（代表）

副所長（道路） かくだ しんいち 角田 眞一

【担当】 調査設計課長 ひめむら こうぞう 姫村 幸造

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

# 地域活性化のための鳥取自動車道の利活用に関する検討委員会

## 第1回 委員会

日時:平成 22 年 11 月 15 日(月)13:30 ~15:30

場所:県民ふれあい会館 4階 大研修室

### < 議 事 次 第 >

1. 主催者挨拶
2. 委員会規約について(設立趣旨、規約)
3. 休憩機能補完のための本線外施設の有効活用について
4. 沿線地域との連携による観光資源等を活かした鳥取自動車道の利活用方策
5. 今後の進め方
6. その他

「地域活性化のための鳥取自動車道の利活用に関する検討委員会（仮称）」委員（案）

委員長	筑波大学大学院システム情報工学研究科教授	石田 東生
委員	(財)とっとり地域連携・総合研究センター理事長	道上 正規
委員	鳥取大学大学院工学研究科	谷本 圭志
委員	国土交通省 中国地方整備局 道路部長	石川 雄一
委員	国土交通省 鳥取河川国道事務所長	田中 衛
委員	鳥取県 統轄監	河原 正彦
委員	岡山県 道路部長	大塚 俊介
委員	兵庫県 西播磨県民局長	小島 寛
委員	鳥取市長	竹内 功
委員	智頭町長	寺谷誠一郎
委員	西粟倉村長	道上 正寿
委員	美作市長	安東 美孝
委員	佐用町長	庵谷 典章
委員	八頭町長	平木 誠
委員	岩美町長	榎本 武利
委員	若桜町長	小林 昌司
委員	因幡街道交流会議 会長	長尾 裕昭
委員	全国街道交流会議 専務理事	古賀 方子

【事務局：鳥取河川国道事務所】

## 地域活性化のための鳥取自動車道の利活用に関する検討委員会

### 設立趣旨（案）

鳥取自動車道は新直轄事業として、平成15年度より整備を進め、約62kmのうち約9割の54kmが供用したところであり、残る区間についても現在整備を進めているところである。

しかしながら、鳥取自動車道は、コスト縮減の観点から高速道路にサービスエリア・パーキングエリアが設置されておらず、長距離利用者へのサービスが必ずしも十分とは言い難い状況である。

一方、沿線の町では、従来から街道や宿場町を活かして、地域活性化に取り組んできているところであるが、鳥取自動車道のインターチェンジから沿線の各種施設や街道の宿場町等への適切な案内や地域資源への周遊を促す沿線地域の連携が求められている。

「地域活性化のための鳥取自動車道の利活用に関する検討委員会」は、新直轄方式で整備された鳥取自動車道の特性を踏まえ、沿線の道の駅や観光資源等の活用方策を検討し、道路利用者の利便性の向上および沿線の地域活性化につなげていくことを目標とする。